

令和元(2019)年度 高度の医療の提供の実績

・その他の高度の医療

医療技術名	光干渉断層法(OCT)を用いた冠動脈プラーク診断と冠血管形成術	取扱患者数	67人
当該医療技術の概要 光干渉断層法(OCT)を用いて冠動脈プラーク組織性状を診断し、治療法を選択を広げることが可能。			
医療技術名	血管内視鏡を用いたステント内血栓症、新生内膜、大動脈の観察	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要 血管内視鏡を用いたステント内血栓症、新生内膜の観察や、大動脈プラークの観察を施行し治療に役立てている。			
医療技術名	血管内超音波IVUSを用いた冠動脈形成術	取扱患者数	437人
当該医療技術の概要 冠動脈形成術の至適治療決定に必須なモダリティであり、下肢血管形成術にも使用している。			
医療技術名	冠血流予備能比(FFR)を用いた心筋虚血評価	取扱患者数	115人
当該医療技術の概要 冠血流予備能比(FFR)を用いた心筋虚血評価によって必要な症例にのみPCI治療を施行している。			
医療技術名	経カテーテル大動脈弁植え込み術(TAVI)	取扱患者数	50人
当該医療技術の概要 当院心臓血管外科とともに高齢大動脈弁狭窄症に対しTAVI施行している。			
医療技術名	MITRA	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要 周防弁閉鎖不全症に対し適応に準じて経皮的僧帽弁形成術(Mitraclip)。			
医療技術名	内視鏡的胆管結石除去術	取扱患者数	155人
当該医療技術の概要 総胆管結石症に対して結石を除去するため行う内視鏡治療。			
医療技術名	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼術	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要 肝臓癌に対して超音波ガイド下に穿刺し電氣的に焼灼、壊死に至らしめる治療。			
医療技術名	炎症性腸疾患に対する血球成分除去療法	取扱患者数	24人
当該医療技術の概要 活動期潰瘍性大腸炎やクローン病患者に対する顆粒球や白血球成分除去療法。			
医療技術名	クローン病患者に対するバルーン小腸内視鏡	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要 バルーン小腸内視鏡を用いてクローン病の診断や狭窄部治療、治療効果判定を行う。			
医療技術名	劇症肝炎に対する血液浄化療法	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要 劇症肝炎患者に対して行う血漿交換や血液濾過透析療法。			

医療技術名	造血幹細胞移植	取扱患者数	10人
<p>該医療技術の概要</p> <p>難治性血液疾患に対して造血幹細胞移植による治癒を目指す。当院では血縁ドナー・非血縁ドナー(骨髄バンクおよび臍帯血バンク)からの同種移植・自家末梢血幹細胞移植とすべての幹細胞ソースからの移植に対応可能である。</p>			
医療技術名	経皮的血栓回収療法	取扱患者数	30人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>脳梗塞に対して施行している。</p>			
医療技術名	腸管内持続投与装置埋め込み術	取扱患者数	5人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>経口内服で対処不能なパーキンソン病に施行している。</p>			
医療技術名	肺及び胸腔におけるクライオバイオプシー	取扱患者数	25人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>経気管支鏡や経胸腔鏡下に先端が凍結する鉗子を挿入し標的組織を採取することで従来の生検鉗子と比較して病理検体のサイズや深さが大きい検体が採取出来るので病理診断率が上がる。</p>			
医療技術名	早期肺がんに対する気管支鏡下光線力学療法	取扱患者数	1人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>内視鏡的早期肺癌に対して、光感受性物質を静注後、気管支鏡下にレーザー照射を行うことで腫瘍を焼灼して治療を行う。</p>			
医療技術名	修正型電気けいれん療法	取扱患者数	361人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>難治性うつ病患者や難治性統合失調症患者に対して筋弛緩薬によって痙攣を抑制した状態でサイマトロンを用いて頭部にパルス波を入力する。</p>			
医療技術名	肺血流増加型先天性心疾患に対する低酸素療法	取扱患者数	2人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>肺血流増加型先天性心疾患に対して、手術までの待機期間に窒素を空気に混入させて低酸素療法を行う。</p>			
医療技術名	小児期発症の急性脳症に対する軽度脳低温療法とステロイドパルスの併用療法	取扱患者数	10人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>小児の急性脳症、けいれん重積に対する新しい治療法である。</p>			
医療技術名	経椎間孔到達法による硬膜外洗浄・癒着剥離術	取扱患者数	20人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>経仙骨裂孔到達法による硬膜外癒着剥離術を施行困難な症例に対して、X線透視下に責任病変直下の椎間孔到達法で神経ブロック針を刺入してカテーテルを挿入する。そのカテーテルを介して硬膜外腔腹側に薬液を注入して癒着剥離を実施する。</p>			
医療技術名	経皮的椎間板摘出術	取扱患者数	0人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>局所麻酔下に椎間板を透視下に穿刺して髄核を吸引する治療である。</p>			
医療技術名	肝切除	取扱患者数	95人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>肝細胞癌、転移性肝腫瘍、肝内胆管癌、肝門部領域胆管癌などの疾患に対して、肝亜区域切除や拡大肝切除を施行している。肝門部領域胆管癌などに対して大量肝切除が必要な場合は、術後肝不全予防として、門脈塞栓術を施行している。</p>			
医療技術名	臍頭十二指腸切除(肝切除付加)	取扱患者数	54人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>主に臍頭部癌、遠位部胆管癌、乳頭部癌、十二指腸癌などの疾患に対して施行している。門脈などの脈管侵襲を伴う場合も、血管合併切除や再建も施行している。また、広範囲胆管癌などに対しては、肝切除付加臍頭十二指腸切除も施行している。</p>			
医療技術名	臍体尾部切除	取扱患者数	23人
<p>当該医療技術の概要</p> <p>主に臍体尾部癌に対して施行している。</p>			

医療技術名	膵全摘術	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要			
主に膵臓癌、膵管内乳頭線癌などの疾患に対して施行している。			
医療技術名	腹腔鏡下肝切除	取扱患者数	13人
当該医療技術の概要			
主に肝細胞癌、転移性肝腫瘍に対して、腹腔鏡下肝外側区域切除、部分切除を施行している。			
医療技術名	腹腔鏡下結腸切除	取扱患者数	48人
当該医療技術の概要			
結腸癌に対して施行している。			
医療技術名	腹腔鏡下直腸切除	取扱患者数	23人
当該医療技術の概要			
直腸がんに対して施行している。			
医療技術名	進行直腸癌に対する術前化学放射線療法	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要			
本来は肛門を温存することが難しい下部直腸癌に対して術前に化学放射線療法を行うことによって、切除率を向上させるだけでなく、肛門温存率を向上させることが期待できる。			
医療技術名	側方郭清	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要			
下部直腸癌の側方郭清を腹腔鏡下で施行している。			
医療技術名	腹腔鏡下大腸全摘術	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要			
炎症性腸疾患に対して施行している。			
医療技術名	植込み補助人工心臓	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要			
重症心不全患者に対する心移植までのブリッジ。			
医療技術名	経皮的補助人工心臓	取扱患者数	25人
当該医療技術の概要			
経カテーテル補助人工心臓 (Impella®) を用いて急性心不全に対する治療。			
医療技術名	急性B型大動脈解離に対するステント治療	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要			
急性B型大動脈解離に対してステントグラフト植込み。			
医療技術名	脳死肺移植	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要			
脳死ドナーより摘出・搬送した肺を登録してある慢性呼吸不全症例に移植したもの。			
医療技術名	重度脊柱変形に対する脊柱骨切り再建術	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要			
先天性側弯症などの重度側弯症に対する前方後方合併脊柱骨切り術を併用した矯正固定術。			
医療技術名	肺癌に対する脊椎肺合併切除・脊柱再建術	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要			
脊椎と肋骨に浸潤した肺癌に対して肺-脊椎-肋骨のen bloc切除と脊椎インストゥルメンテーションを用いた脊柱再建を行う。			

医療技術名	早期発症側弯症に対するグローイングロッド手術	取扱患者数	20人
当該医療技術の概要			
10歳未満の早期発症重度側弯症に対し、延長可能なロッドシステムを利用した経時的脊柱延長矯正術を行う。			
医療技術名	拡大前頭洞手術	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要			
通常の内視鏡手術では開放困難な前頭洞病変に対して用いられる手術手技である。			
医療技術名	下咽頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む)	取扱患者数	8人
当該医療技術の概要			
進行下咽頭癌に対して行われる耳鼻咽喉科を代表する大手術である。			
医療技術名	鏡視下咽頭悪性腫瘍手術	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要			
下咽頭の表在癌に対して消化器内科と合同で施行する上部消化管内視鏡下の切除術である。			
医療技術名	小耳症・外耳道閉鎖症における、耳介挙上と外耳道・鼓室形成による聴力改	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要			
肋軟骨フレームワーク移植で作製した耳介を挙上する際に、外耳道の造設、耳小骨、鼓膜の再建を形成外科と耳鼻科が合同で行う。			
医療技術名	神経血管柄付き遊離筋肉移植による、顔面神経麻痺の動的再建手術	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要			
マイクロサージャリー手技を用いた、遊離筋肉移植(主に広背筋)により、陳旧性顔面神経麻痺患者に「笑いの表情」を再建する。			
医療技術名	膀胱水圧拡張術	取扱患者数	15人
当該医療技術の概要			
指定難病の間質性膀胱炎における診断兼治療となる経尿道的手術。			
医療技術名	接触式レーザー前立腺蒸散術	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要			
前立腺肥大症におけるダイオードレーザーを用いた前立腺蒸散術。従来の術式に比べ術中の出血量が少ないと言われてい			
医療技術名	仙骨神経刺激装置植込術	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要			
難治性過活動膀胱における手術手技。提供できる医療機関は本邦では限られている。			
医療技術名	人工尿道括約筋植込術	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要			
男性の腹圧性尿失禁における手術手技。提供できる医療機関は本邦では限られている。			
医療技術名	腹腔鏡下仙骨膿固定術	取扱患者数	47人
当該医療技術の概要			
女性の骨盤臓器脱に対する腹腔鏡手術。			